



桜が満開のもと、楽しく遊ぶ子どもたち(東:西神屋公園)

3月定例会

18年度当初予算案等を審議

収入役をなくし、助役が兼掌

平成18年第1回定例会は、2月20日に開会し、38日間の会期中3月29日に閉会しました。初日には、市長から施政方針演説が行われ、条例案や平成18年度当初予算、17年度補正予算などが提案され、常任委員会や予算特別委員会に付託し、審査することになりました。また、施政方針をつけ、6会派から代表質問、一般質問では10人の議員が登壇し、市政運営について問いました。閉会日には、付託していた案件を可決し、組織条例の一部改正案が追加提案されました。また、議員から提出された意見書4件を可決しました。

条例・予算など 40議案を上程

定例会初日には、市長から平成18年度施政方針演説が行われたほか、公平委員会委員の選任をはじめとする4件の人事案も提案され適任・同意しました。

また、「京田辺市収入役の事務の兼掌に関する条例の制定について」や「京田辺市職員の給与に関する条例の一部改正について」をはじめ18件の条例案と、その他案2件が提案され、それぞれ所管の常任委員会及び特別委員会に付託し、審査を行うこととなりました。

(6面に掲載)
 総額198億5000万円となる平成18年度一般会計や7特別会計及び水道事業会計の当初予算案の9件と平成17年度一般会計補正予算(第4号)

21日は、市長の施政方針演説をうけて、6会派が代表質問を行いました。(2、3面に掲載)
 3日目から5日目には10人の議員が登壇して、一般質問を行いました。(7、9面に掲載)

一般質問に「問-答」を試行!

3月定例会から一般質問の再質問に「問-答」方式を導入しました。なお、従来の一括質問方式も選択でき、質問の方法が幅広くなりました。

試行的に実施しましたが、これまで以上に質問、答弁が活発になり、傍聴者のみなさんにわかりやすい議論が交わされました。

市議会では、今後も親しまれる議会となるよう努めてまいります。

付託議案など すべて可決

最終日には、各常任委員会や産業立地特別委員会に付託していた議案の審査結果に対し、各委員長から報告を受け、討論のあと、採決を行い、すべて原案のとおり可決しました。

討論では、国民保護協議会条例の制定、市職員の給与に関する条例、国民健康保険税、介護保険条例及び都市公園条例の一部改正等の議案に対する反対討論がありました。

また、平成18年度京田辺市一般会計予算をはじめとする予算案15件については、委員長報告の後質疑、討論を行い、採決の結果、すべて原案のとおり可決しました。

討論では、日本共産党京田辺市議会議員団及び

6会派代表質問 一般質問10人

2日目は、市長の施政方針演説をうけて、6会派が代表質問を行いました。(2、3面に掲載)
 3日目から5日目には10人の議員が登壇して、一般質問を行いました。(7、9面に掲載)

21日市民の眼が反対討論、一新会が賛成討論をそれぞれ行いました。

議員提出の「第2名神高速道路の整備促進に関する意見書」をはじめ4件の意見書は、反対、賛成討論も行われ、すべて可決しました。(5面に掲載)

組織条例など 閉会中に審査

最終日には「京田辺市組織条例の一部改正について」が追加提案され、

人事案5件を適任・同意

定例会初日には、3月13日で任期満了になる公平委員会委員に、米田泰子(よねだやすこ)氏、

3月24日で任期満了になる固定資産評価審査委員会委員に、西岡勇(にしおかいさむ)氏、前川宗克(まえがわむねかつ)氏、和久英雄(わくひでお)氏のそれぞれ4名を選任することに同意しました。

また、6月30日で任期満了となる人権擁護委員に、上村清彦(うえむらきよひこ)氏を引き続き推薦することに適任としました。

紙面のご案内

- 2~3面 代表質問
施政方針 施策の概要
- 4~5面 予算特別委員会の
審査報告、意見書
- 6面 常任委員会審査報告
- 7面 一般質問、議会日誌
- 8面 一般質問
- 9面 一般質問、議員研修会、
用語の解説など
- 10面 シーズンスケッチ
議決結果、あとがきなど